

メンター制度キックオフイベント

TGL プログラムオンラインイベント「グローバルリーダーになろう！」報告書

1. 目的

緊急懇親会を開催した際に、後日イベントを行うという宣伝をして以来何もグローバルゼミ受講者を対象とした活動ができていない状況であるため。また懇談会のコメント欄に多くの先輩の話を聞いてみたいという記述があり TGLCA 4 人の話をすることでお GL ゼミ生はさらに経験談を聞くことができるためその要望に応えることが可能となる。GL ゼミ生が聞くことのできる体験談は TA や講演会にきてくださる歳の離れた先輩の話であることが多く、話を聞けても親近感を持つことが難しいと考えられる。そこで、メンター制度の施行にあたり、全員に対するメンター制度の周知とともに、TGLCA のメンバー紹介や TGLCA になるまでの流れを話すことで、親近感を得てもらうことを目的とする。

2. 日程と方法

1. 作業日程

- 7月3日 TGLCA 用連絡ツールにてイベント内容の共有
- 7月12日-7月31日 ポスター作成
- 8月4日-8月31日 イベント参加申し込み期間
- 9月1日-9月14日 イベントで使用するスライド作成
- 9月17日 イベント当日

2. 方法

学内に集うことが不可能であるため、Google Meet を使用して実施。(講義と同様の形)。参加申し込みの段階で TGLCA に聞きたい質問を受け付けていたため、そちらの質問に答えるパネルでディスカッション形式をとってイベントを進めた。

3. 当日のプログラムの概要

1. TGLCA の紹介
2. パネルディスカッション

テーマ

- ① TGLCA がグローバルリーダーになろうと思った理由とは？
- ② グローバルリーダー認定のメリットって何だろう？
- ③ TGL プログラムはどのように進めていこうかな？
- ④ メンター制度とは？

3. 質疑応答

4. 終わりに

3. イベント終了アンケートの結果

アンケート集計数・・・15

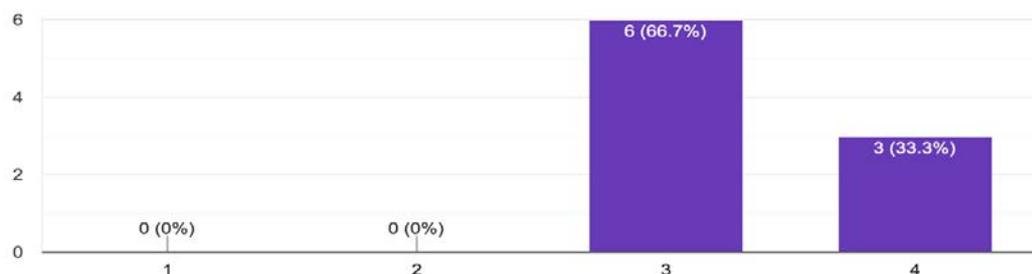
評価（5段階評価と4段階評価のものがある）

→最初は4段階評価のものを使用していたが、入力の際にアクセス権が必要となり回答できない学生がいたため、新しくアンケートを作成した。その際に5段階評価のアンケートを作成してしまったため、2種類のアンケートが存在している。

4段階評価のもの

本日のイベントについて

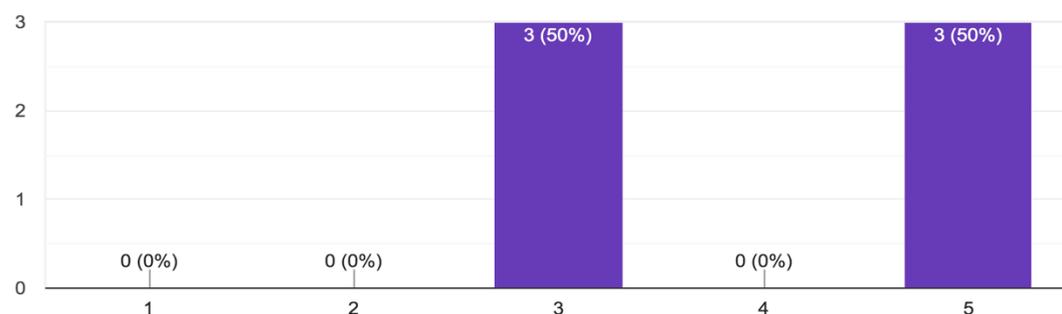
9件の回答



5段階評価のもの

本日のイベントについて

6件の回答



数字による評価に置いては中間からよかったと感じる学生が多くいた。また、具体的によかったと感じたところとしては、

- ・認定取得まで一人ではやりきれないと思っていたが、ほかにも仲間がいることを感じられて、また努力しようという気持ちになった。
- ・グローバルリーダー認定に向けての意識が高まった
- ・本格的にTGLプログラムに取り組むか迷っていたので、実際に認定をとった方々のリアルな声を知ることができたこと
- ・グローバルリーダー認定を受けている先輩方の話を直接聞くことができ、計画が立てやすくなった。
- ・実際にグローバルリーダーになった方の経験談を聞くことができたため、TGLプログラムについての不安や緊張を解決できたこと
- ・具体的な国際共修ゼミについて知ることができた。今後もTGLプログラムを継続させるモチベーションが高まった。
- ・実際にお話を聞く機会はなかなかないので、貴重な意見を聞くことができてよかったです。
- ・普段聞くことが難しい内容について教えて貰えたこと
- ・これからのTGLプログラムの進め方の参考になったこと。春留学について話を聞いたこと。

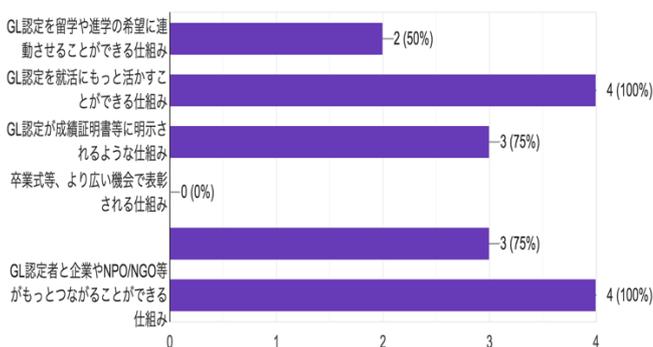
・先輩の体験談を色々聞けてためになった。

というようなことが挙げられた。

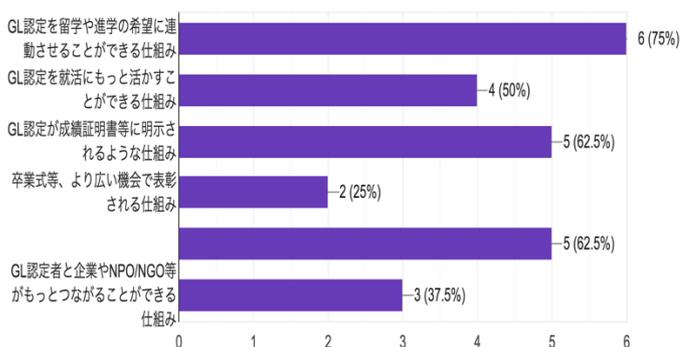
やはり、グローバルゼミを受けた上級生や先輩との関わりが少ない分、どのように先輩がTGLプログラムを進めてきたのか、また自分はどう進めていけばいいのか具体的なイメージを持つことができる学生が少なかったことが判明した。そしてこのイベントにてTGLCAの経験談をすることで、グローバルゼミを受けた学生が自分で今後のプログラムの進め方を考えることができるきっかけを作ることができたと考えられる。

また、今後TGLプログラムをよくするためにどのような制度や仕組みがあると良いと思うかという質問に対しては、

今後、TGLプログラムをもっとよくするために...組みがあると良いと思いますか？(複数回答可)
4件の回答



今後、TGLプログラムをもっとよくするために...組みがあると良いと思いますか？(複数回答可)
8件の回答



というような結果となった。(両方のアンケートで同じ質問をしている)

どの項目も同じ人数が選択しており、このような制度や仕組みがあることで、より多くの学生がグローバルリーダー認定取得を目指すと考えられる。多くの学生がグローバルリーダー認定を受けることで、この認定が東北大学内に限らず学外にまで周知されるようになり、社会的な知名度の向上につながると考えられる。

また、今後、認定取得のためのサポート機会があれば参加したいかどうかという質問に関しては、回答者全員が参加したいと回答していたため、後期TGLCAでの活動の中にこのようなイベントを実施できることが望ましい。また、質問の中に、

今回、遅れて途中参加となってしまい、すでに説明されていたならば申し訳ないのですが、認定取得を目指す学生が集合するような機会は、今回限りなのでしょうか。

というような質問があり、今回のようなグローバルリーダー認定を目指す学生を対象にしたイベントは好評であったと考えられる。今後もこのようなイベントを企画して、TGLプログラム学生の認定取得のモチベーションの維持を図っていきたい。

【2019年度以降のグローバルゼミを履修した方...アイデアがあれば「その他」にお書きください。】

5件の回答

